

私が、税について興味をもったきっかけは、「税の作文」について宿題が出たことです。今まで、税については考えたことがありませんでした。が、周りには、税について考えている人もいます。「消費税減ったらいいのにな〜」や「所得税は高すぎる」などと愚痴を言っています。

また、私はよくニュースで増税という言葉を目にします。

そこで、私は税について考えてみました。世界には、税がない国があります。例えば、ナウル共和国です。ナウル共和国は、リン鉱石の採掘によって栄えているため、税金がありません。また、税金が安い国もあります。例えば、アラブ首長国連邦やドバイは、石油や鉄鉱資源が豊富なため、税金が安くなっています。

しかし、日本は税金が高いです。なぜ、日本は、税金が高いのかを考えてみました。アラブ首長国連邦やドバイは、資源があるため、税金が安くなっていますが、日本は、資源がないため、税金が高いのです。

その、税金は何に使われているのでしょうか。もし、税金がなかったら、警察や消防も機能しません。道路や水道のインフラも整備できず、生活に支障があります。私に一番身近な教育にも多くの税金が使われています。

私は、不登校です。現在、伊丹市立教育支援センターやまびこに通っています。ここで私は大きく成長することができました。勉強面では、苦手だった数学も、努力と指導員の先生に教えていただいたおかげで、平均点以上とれるようになりました。なにより、精神的に強くなりました。前は、言われてやっとこさ行動していました。今は、主体的に行動が出来るようになりました。例えば、やまびこでは、畑にじゃがいもやきゅうりなどを作っていますが、土作りや肥料まきなどをするときには、先生が指示する前に、自分で考えて行動が出来るようになりました。このように私を成長させてくれた「やまびこ」を運営するには、何が必要でしょうか。まず、建物、机や椅子、教材などが必要です。昼休みなどを楽しく過ごすための遊び道具もあります。光熱水道費もいります。なにより大切なのは勉強や生活の面倒を見てくださる指導員の方々です。これは、全て税金でまかなわれています。

税金が重すぎるとか多いなどと言う人もいますが、税金は必要だと思います。自分も、大人になったら、税金をしっかりと払います。その税金を、国民や市民が過ごしやすい環境を作るために、有効に使ってもらいたいです。